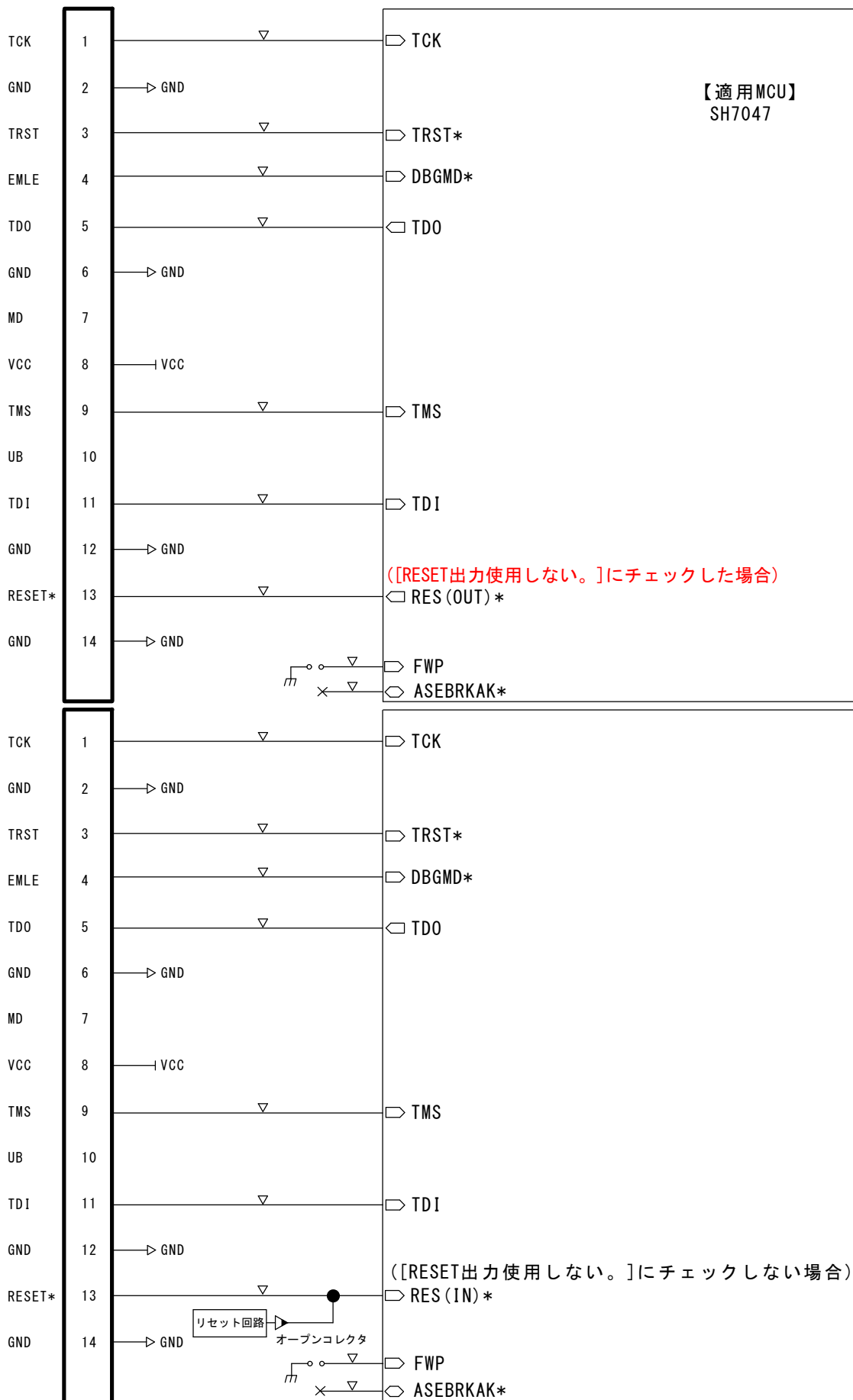


【接続例24】SH7047の場合（H-UDI接続）

AH8000接続コネクタ ユーザシステム



- 1) ▽印はプルアップ抵抗です。抵抗値は4.7K~22Kの範囲を推奨します。
- 2) リセット回路の遅延時間は200msec以下になるようにハード設計をしてください。
- 3) CPU設定「RESET出力を使用しない。」の設定によってRESETの入出力が変わります。
- 4) ASEBRKAK*は、抵抗プルアップ処理をし開放にしてください。
- 5) デバッグ機能選択端子[FWP]をLOWにする回路は、ユーザ側で準備して下さい。
- 6) 未使用ピンは、どこにも接続せず開放にしてください。